

塩竈市議会だより

令和4年 6月定例会号

- 議案審議の概要
臨時会のあらしなど P2
- 常任委員長報告 P3
- 議会中継について P4
- 市政に対する一般質問 P5~9
- 議案等賛否一覧表など P10

編集発行 宮城県塩竈市議会報編集委員会 tel 022(355)6793 Aug.2022 (令和4年8月)
ホームページアドレス <https://www.city.shiogama.miyagi.jp/life/5/36/>



【塩竈市議会ホームページ】
市議会の情報は市議会HPで
ご覧になれます。



塩竈みなと祭の海上渡御

定例会のあらし

令和4年6月定例会は、6月17日から29日までの13日間の会期で開催しました。

本会議の初日では、市長より提出議案の説明を受け、総括質疑の後、所管の常任委員会にそれぞれ付託しました。また、議案1件を即日審査の上、原案どおり可決しました。

各常任委員会は3日間開催し、付託された議案審査を行いました。

本会議2日目と3日目は、8名の議員が市政に対する一般質問を行い、市当局の見解をただしました。

最終日には、産業建設常任委員会所管事務調査報告を行った後、各常任委員長から審査結果の報告を受け、議案7件を可決し、閉会しました。

(議案の件名と審議結果は10ページ)

定例会会議日程

- | | | |
|-----|-------|--|
| 本会議 | 6月17日 | 会期の決定、諸般の報告、議案説明、質疑及び採決、総括質疑、議案付託 |
| 委員会 | 6月21日 | 総務教育常任委員会 |
| | 6月22日 | 民生常任委員会 |
| | 6月23日 | 産業建設常任委員会 |
| 本会議 | 6月24日 | 市政に対する一般質問 |
| | 6月27日 | 市政に対する一般質問 |
| 委員会 | 6月28日 | 議会運営委員会 |
| 本会議 | 6月29日 | 産業建設常任委員会所管事務調査報告、各常任委員会委員長報告、議案審議及び採決 |

18億7771万2千円の 増額補正予算を可決

6月定例会の一般・特別会計などの補正予算は、18億7771万2千円が計上され、補正後の予算総額は495億2783万7千円となりました。主な事業は次の通りです。

一般会計

【補正額】

15億6409万2千円

新型コロナウイルス感染症対策事業

【補正額】

6億3783万4千円

① 割増商品券事業

(補正額1億2162万4千円)

お盆時期の消費ニーズに向けて割増商品券を発行することにより、地域経済の活性化を図るため10割増商品券+指定飲食店で利用できるクーポン券をセットで発行

② 新型コロナウイルスワクチン接種事業

(補正額1億6266万7千円)

60歳以上の方や18歳以上で重症化リスクの高い方に4回目のワクチン接種を実施

③ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業

(補正額2億20万円)

住民税均等割が非課税の世帯などへ10万円を給付(既に給付を受けている世帯を除く)

④ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

(補正額8903万6千円)

令和4年4月分の児童扶養手当受給者や令和4年度分の住民税均等割が非課税の方などに対し児童一人につき5万円を支給



復旧工事が行われる下水道(藤倉 地震直後)

⑤ 燃油価格高騰対策事業

(補正額904万円)

運送事業者などを対象にタクシー1台あたり2万円、トラック1台あたり1万円を交付

⑥ 訪問系介護サービス事業者燃油価格高騰対策

(補正額274万4千円)

訪問系介護サービス事業者を対象に、利用者の訪問にかかる車両1台あたり1万円の支援金を給付

東日本大震災事業

(補正額170万円)

① 災害援護資金貸付事業

東日本大震災により被害を受けた世帯への災害援護資金の貸し付け

令和4年3月地震災害関連事業

【補正額】

8億4469万5千円

3月16日に発生した福島県沖地震により被災した住宅の応急修理費用、市内各施設の災害復旧を実施

通常事業

(補正額6624万3千円)

① 小学校長寿命化事業

(補正額2544万3千円)

第一小学校の長寿命化改良工事費の増額

② 中学校長寿命化事業

(補正額1216万6千円)

第二中学校の長寿命化改良工事費の増額

③ 保育所改修事業費

(補正額985万6千円)

香津町保育所、清水沢保育所の手洗い場及びトイレについて、昨年度実施の3歳以上児クラスに続き、3歳未満児クラスの設備を改修

特別会計

【補正額】 1362万円

① 魚市場事業

(補正額 1362万円)

塩竈市魚市場水揚げ漁船に対し、燃油高騰対策支援として水揚げ金額の1000分の2相当額を補助するとともに、EU向け輸出水産食品取扱登録漁船乗組員に対し、仲卸市場の商品券を支給

企業会計

【補正額】 3億円

① 下水道事業(補正額3億円)

3月16日に発生した福島県沖地震で被災した下水道施設の復旧工事を実施

条例

塩竈市地方卸売市場条例の一部を改正する条例ほか3件が上程され、可決成立しました。

4月臨時会のあらまし

4月28日に令和4年第1回臨時会が開催されました。

売上が一定程度減少した市内事業者に対し5万円または10万円を支給する「がんばる塩竈事業者支援金支給事業」、学校や保育施設、その他施設にウイルス除去対応空気清浄機を配備するための予算などが計上された令和4年度一般会計補正予算、傷病手当金が盛り込まれた国民健康保険事業特別会計補正予算が計上され、審議の上、いずれも可決し、閉会しました。

所管事務調査報告

6月定例会最終日に産業建設常任委員長から所管事務調査報告が行われ、塩釜商工会議所と開催しました一般会議を通して得られた市内の経済状況などを報告し、市当局に対しては円安やロシアのウクライナ侵攻の影響を受けている事業者の状況把握に努め、対応策を検討実施することや、円安で有利な状況である水産物の輸出拡大策を事業者と協力して行うことなど、計8項目について意見要望が出されました。

常任委員長

報告



6月定例会において、議案7件を各常任委員会に付託し、慎重に審査が行われました。委員長報告の要旨は次のとおりです。

総務教育常任委員会

委員長 鎌田 礼二

◎議案第44号及び第48号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

「一般会計補正予算要望意見」

○塩竈市自治体DX推進ビジョン（仮称）の策定に係る事業は、「住民の視点に立った」という点は、すべての市民が使えるようにという意味でもあり、市民に情報格差が生じないよう努められたい。

職員向けのセミナーは、技術的な面だけでなく、自治体の理念も各職員が十分に理解されるよう行われたい。

既にDXの推進を目的に締

結している連携協定先が契約の相手方に限定されないよう、公平性に留意し進められたい。

○運送事業者燃油高騰対策事業は、タクシー協会及びトラック協会に加盟する市内事業者に対し、補助金を交付するものであるが、燃油高騰は全ての業種に影響している。これらの業種を選定した理由について、客観的な根拠を示し審査に臨みたい。

○学校給食食材購入支援事業は、価格面で有利な代替品を使いながら、地場産品の活用を引き続き行われたい。

遺伝子組み換え農産物の使用の有無など、安全性を十分に調査検討されたい。

納入業者へ値下げや価格据置きなど、しわ寄せが行くことが無いよう留意されたい。

○デジタル教科書推進事業は、学習支援を必要とする児童生徒などが学習に取り残されることが無いよう配慮されたい。



民生常任委員会

委員長 小野 幸男

◎議案第45号、第46号及び第48号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「塩竈市市税条例等の一部を改正する条例要望意見」

○改正内容の説明が職員により異なることが無いよう職員への周知を徹底されたい。

「一般会計補正予算要望意見」

○浦戸諸島への校外学習等支援は、保育所や学校とも連携をし、浦戸を訪れた児童生徒の学習に役立つ、島内での活動モデルを検討されたい。

○福島県沖地震被害への災害救助法の適用は、現状一部損壊判定を受けた世帯には公的支援が無い状況である。本市も一部自治体で行われている一部損壊判定された世帯への助成の在り方を検討されたい。

○新型コロナウイルスワクチン接種率向上事業は、接種率向上のためには、周知広報を十分に行ない、副反応や後遺症などのワクチン接種に対する市民の不安を解消し、安心してワクチン接種を行ってもらうことが重要である。



産業建設常任委員会

委員長 阿部 眞喜

◎議案第47号ないし第50号は、原案のとおり可決すべきものと決しました。

「塩竈市地方卸売市場条例の一部を改正する条例要望意見」

○財務状況の分析など魚市場がおかれている状況を十分に確認されながら進められたい。

○集客力の向上の観点から、海側に面している避難デッキの利活用についても今後検討されたい。

なお、塩竈市地方卸売市場条例の一部を改正する条例に対しては、次の通り附帯決議がありました。

「附帯決議の概要」

本条例は食堂施設及び地魚販売施設の使用料について現行の月額1㎡あたり200円と定めたものを4倍以上に設定しようとするものであるが、各施設は魚食文化の普及促進や、市の観光戦略からも重要で安定的な運営が求められることから、次の事項が確実に履行などされるよう求める。

○運営事業者の公募にあたっては、応募資格の設定に留意しながら、幅広い応募があるよう工夫されたい。

○運営事業者の選定にあたっては、第6次長期総合計画に掲げた「市民に地元の食や食文化に触れる機会を提供し、愛着を深めることで、地元での消費拡大を図り」、「訪れる

人々に本市の食や食文化に触れる機会を提供すること、また来たい」と思われるような施設の姿を明確に示しながら公平に選定されたい。

○今回設定した使用料が運営事業者にとって過度な負担となっていないか検証し、必要に応じて見直しを図られたい。

○市民や関係企業・団体などへ負担増を求める条例案については、実態を精査し、客観的かつ合理的な理由を明らかにした上で丁寧な説明し、慎重に対応されたい。

「一般会計補正予算要望意見」

○割増商品券事業は、商品券に追加して、社交飲食業生活衛生同業組合加入店用のクーポン券を配布するものであるが、購入した多くの市民がクーポン券を利用できるように、女性や子どもが食事を楽しめる加入店などを丁寧に案内されたい。

「魚市場事業特別会計補正予算要望意見」

○EU—HACCP登録漁船乗組員に対して仲卸市場の商品券を支給する事業は、販売店マップの作成配布など早朝の水揚げ直後に出港する船員の利便性向上を図り水揚げ漁船の誘致という目的を果たされたい。

インターネット・宮城ケーブルテレビで 塩竈市議会中継を放送しています

～インターネットでは過去の録画もご覧いただけます～

インターネット

- ・パソコン
- ・スマートフォン
- ・タブレット端末



「塩竈市インターネット中継」をキーワードに検索
左記の二次元コードでもアクセスできます。

ケーブルテレビ

宮城ケーブルテレビ（マリネット）
[111ch]コミュニティチャンネルで生放送します。



しおがまし
塩竈市議会 インターネット中継

SHIOGAMA CITY ASSEMBLY WEBCAST

塩竈市ホームページ 塩竈市議会ホームページ

トップページ
会議名で検索する
議員名で検索する
会派名で検索する
用語で検索する

映像配信

開催中の会議をご覧になれます

過去の録画映像をご覧になれます*

現在、生中継は行っておりません。

会議の日程については、「定例会日程」をご覧ください。

 **会議名で検索する**
会議名の一覧から映像を選択します

 **議員名で検索する**
議員名の一覧から映像を選択します

 **会派名で検索する**
議員名の一覧から映像を選択します

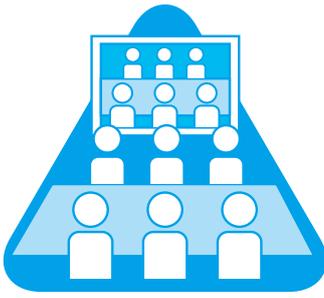
用語で検索

*録画放送の対象は平成28年9月定例会以降の会議です。

録画放送では、平成28年9月定例会以降の本会議、
予算特別委員会、決算特別委員会をご覧いただけます。

本会議の一般質問、施政方針に対する質問について
は、議員名や会派名でも検索できます。

ぜひ
ご覧ください



市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、6月24日、27日の2日間に8人の議員が行いました。ここでは質問の中から2つ取り上げて、その要旨を掲載しています。なお、各議員が行った質問の項目も掲載しています。



オール塩竈の会
阿部 眞喜

塩竈市のカーボンニュートラルは

議員 市長は施政方針において、市内での二酸化炭素の排出量が吸収量を下回る都市、ゼロカーボンシティを目指すことを表明された。現在、国も二酸化炭素排出権の買い上げについて協議している段階である。市としての今後のカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量と吸収量を差し引きゼロにすること）の進め方を伺う。また、横浜市と連携して塩竈市を東北のブルーカーボンの基地とすることや、現状での塩竈市における二酸化炭素吸収量を調査すべきと考えるがいかがか。

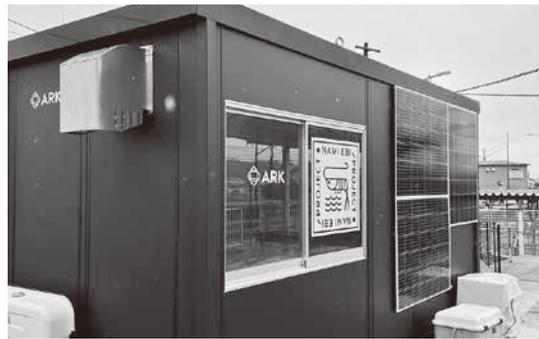
市長 鹽竈神社、伊保石公園、浦戸諸島をはじめとした豊かな緑や美しい海など、塩竈ならではの地域資源を活かしていくことが重要と認識している。海洋植物を適切に保全することによるCO2吸収源の

確保や水産加工で発生した残りかすを活用したバイオマスエネルギーの導入などが考えられる。快適に住みよい塩竈を子供たちに引き継いでいく。

副市長 宮城県でも海藻類の二酸化炭素吸収効果を活用するブルーカーボンの取組が、横浜の例を見ながら進んでおり、本市も連携していきたい。

水産・水産加工業は

議員 今回の議会にもアフターコロナに向けた水産業・水産加工業の販売網の拡充などの補正予算が提案されている。



浪江駅で行われているエビの陸上養殖施設

苦しい事業者のために大いに期待をするところである。しかし、原料費や人件費の高騰により事業者は大変な状況下にある。そこで、今後は捕る漁業から育てる漁業を行うことが大切であると考えますが、塩竈市で養殖事業を拡充することは可能か。その際には、養殖にチャレンジする事業者を応援する補助制度を設け、事業者の背中を押すことが必要と考えるがいかがか。

市長 塩竈はさらなる養殖事業の可能性を秘めていると考えている。チャレンジしていく必要があると考えている。つくる漁業に対する塩竈市の方針や在り方について、今後議論していくべき時であると考えている。

副市長 海水温が高くなってきたおり、養殖の面で有利な状況である。様々研究し、意欲のある皆様と一緒に新たな取り組みが塩竈市の新しい産業創出に繋がると考えている。活用できる補助制度については、常に十分調査して漁業者の皆様にご案内したい。

- その他質問項目
- 塩竈市の教育は
 - 浦戸諸島の医療は



オール塩竈の会
今野 恭一

交通インフラの整備は

議員 国道45号線の車線は、多賀城市から本市に入ると片側2車線から1車線に減少する。都市計画道路 八幡築港線は芦畔町から港町まで片側2車線に拡張いただき大変感謝しているが、港町で国道45号線と合流すると混み合って渋滞し、ドライバーの皆さんからひんしゆくを買っているのが実情である。八幡築港線の港町から北浜もしくは新浜町方面に通過する道路整備の話が過去にあったが、その進捗は。

市長 港奥部を埋め立て、新たな空間を創出するとともに、港町地区から北浜地区へ通じる道路を整備することは、本市ベイエリアの魅力向上や利活用の促進に繋がるものと捉えている。機会を設け、国や県に相談を継続しているところであるが、JR仙石線の高架橋と交差することや、新た

に交差点が生じる問題を指摘されている。本年5月に、宮城県主催で国や関係市町、経済団体などで構成された「明日の仙台塩釜港を考える懇談会」が組織化され、本市も議論に参画していることから、引き続き実現可能性について模索していきたい。



八幡築港線方面と国道45号線との交差点

日曜日に本祭を行えば、海の日である月曜日に神輿の担ぎ手はゆっくり体を休められ、遠方からの観光客も本祭の夜に行われる神輿の御還御まで見物が可能になり、海の日には市内の観光の後、ゆっくりと帰路につけるメリットがある。みなと祭の日程を1日早めてはどうか。

産業建設部長 塩竈みなと祭の催行日については、平成17年から関係団体の総意で7月の第3月曜日とした経緯がある。1日早めて前夜祭の花火大会を土曜日、塩竈みなと祭本祭を日曜日に開催することによる、塩竈みなと祭参加者の負担軽減や観光客の増加策のご提案と受けとめており、主催者である塩竈みなと祭協賛会にその旨を伝える。

商工観光課長 海の日を7月20日に固定しようという動きがある。固定した場合、塩竈みなと祭の日程が平日と重なる可能性があり、これまで通り3連休であって欲しいと考えている。

議員 塩竈みなと祭について、現在は7月第3月曜日である海の日に開催されているが、3連休であることを活かし、土曜日に前夜祭の花火大会、

塩竈神社の氏子三祭は

- その他質問項目
- 交通インフラの整備は
- 商工・観光は
- 公園の維持管理は



オール塩竈の会
志子田吉晃

中学校授業での日本人の起源と縄文時代は

議員 一昨年7月に、世界4大文明より1万年古い17の縄文遺跡群が世界遺産に登録された。日本文明の始まりは、3万年前に天御祖神（あめのみおやがみ）という根本神の教えから始まったとされる説があり、神殿が作られ、お辞儀・手洗い・口ゆすぎ・靴を脱ぐ習慣が現在まで伝わっている。国や郷土に誇りと自信が持てる授業なのか。日本人の起源と縄文時代について、教科書の内容を伺う。

市長 本市での学校教育は、教育課程の基準として定められた学習指導要領に基づき、文部科学省の検定を経た教科書を使用して行っている。

学校教育課長 教科書にはユーラシア大陸と陸続きであった日本列島に、マンモスなどを追って大陸から移り住んだ人々が、槍や石器を使って狩

猟や植物の採取をしながら生活していたことが2ページにわたって記されている。しかしながら、日本人の起源については触れられていない。縄文時代については竪穴式住居に居住し、縄目の模様を付けた土器を使用した時代が1万年以上続いたことを学習している。

塩を用いたまちづくりは

議員 現代の日本では、減塩することが健康になるという考え方が広まり、塩自体が悪者扱いされているように感じている。塩竈市は塩に関係した土



藻塩焼神事

地・地名であり、塩のイメージアップの観点から①塩と鹽竈神社の関係 ②健康に良い塩・悪い塩 ③塩を用いたまちづくりの3点について当局の見解を伺う。

産業建設部長 ①鹽竈神社別宮に祭られている鹽土老翁神（しおつちおぢのかみ）が塩づくりを教え広めたところから信仰されているところである。末社である御釜神社に安置されている鉄籠が「塩籠」という地名の由来になったと伺っている。

福祉子ども未来部長 ②岩塩や藻塩にはミネラル分が豊富であることから、栄養面では有利なものではないか。体に良い塩というのは適量の塩、体に悪い塩というのは余分に摂り過ぎた塩と考えている。

産業建設部長 ③藻塩を使った商品として食品や飲料があるほか、県外からも引き合いがあり一定のブランド力があると考えている。事業者の皆様と連携し、塩竈の名を全国に発信していきたい。

- その他質問項目
- 市内年間死亡者数と死亡原因は
- コロナ感染防止対策は
- 市道の整備は
- など



公明党
小野 幸男

物価高騰対策は

議員 燃料費や穀物などの原材料の高騰に伴う物価高が加速し、市民や事業者への負担が深刻な状況となっている。このような中、政府は、原油高騰対策と生活困窮者支援などを柱とする総合緊急対策を打ち出し、地方創生臨時交付金制度を拡充し、1兆円規模のコロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の予算を盛り込んだ。現在の厳しい状況と、今後の局面をどのように捉え、交付金を活用し今後の支援策の方向性を考えるのを見解を伺う。

市長 いまだ新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たない状況で、その時々々の局面に応じ地方創生臨時交付金を活用し、支援策を進めてきた。現在、原油価格の高騰や円安の影響による物価高騰が、市民生活や経済活動に、

さらに厳しい影響を及ぼしている」と認識している。今後の局面がどのようになるのか先行き不透明な中で現在の厳しい状況がしばらく続くのではないかと捉えており、社会情勢を見極めながら、市民や事業者、様々な団体の皆様の意見を伺い、フェーズに見合う必要な支援策を常に検討する。

デジタル格差の解消対策は

議員 デジタル社会に向けて「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」も示され、今後は、誰もがデジタル化の

恩恵を受けられる環境整備が必要と考える。

現在、本市でもDX（デジタルトランスフォーメーション）推進計画の策定に取り組みられているが、特に高齢者などデジタル機器に不慣れな人への配慮が必要と考える。本市の行政手続きのオンライン化など広く活用されると思われるスマートフォン講座などで、デジタル支援の方向性について伺う。



マイナンバーカードを利用した行政手続き

総務部長 DXを推進する上で、高齢者などのデジタル機器に不慣れな方への情報格差対策は、大変重要と考えている。DX推進ビジョンの策定を進めているが、高齢者から若者まで誰もが使いやすい環境を整備し行政サービスが提供できるよう取り組んでいる。高齢者向けスマートフォン教室などの開催について、民間業者と連携し総務省のデジタル活用支援推進事業に申請を行っており、今後、市の公共施設などで、民間のデジタル活用支援員による教室の開催を予定している。

- その他質問項目
- ・防災力の強化は

市政に対する一般質問



無所属の会
西村 勝男

市民の健康づくりは

議員 コロナ禍で外出機会が減り、要介護手前の状態まで心身の機能が衰える「フレイル（虚弱）」に陥る高齢者が増えてきている。予防には「運動・食事・交流」の三つが重要とされているが、昨年までの「歩いて、貯めよう！しおがま健幸ポイント事業」が中止されたようである。中高年の健康維持のための事業だったが、事業内容と成果、また中止の要因を伺う。

福祉子ども未来部長 健幸ポイント事業は、コロナ禍で健康づくりのきっかけとなることを目的に行ない、参加者は683人、アプリを取り入れたことで若い世代の参加も多くなった。アンケート調査による満足度は、85%と高評価であり、楽しみながら健康づくりに取り組んでもらえたと考えている。今後の事業は、

令和4年度 塩竈市 健康づくり推進事業

しおがま健幸 歩数アップ チャレンジ

健たきり予防に 4,000 歩/日

健康増進のために 8,000 歩/日

家族や友人・職場で 3人1チームを作り、2か月間の合計歩数で競います！

今年度実施される歩数アップチャレンジ

中高年の生涯学習は

議員 本市の生涯学習プランにも、基本理念に「生涯にわたって学びあえる風土づくり」とあり、ともに学び、と

これまで、コロナ禍における試験的な取り組みだったが、今年度より経常事業とし9月より行う。ウォーキングの習慣づくりや、コロナ禍で人と人の繋がりが薄れてきていることなどから、今年度はチーム単位での参加にするなど、事業のブラッシュアップも行いながら、今後も実施していく。

もに創り、ともに輝く生涯学習とある。人生100歳時代、60歳から65歳で仕事をリタイヤし、自由な時間が増え、心の豊かさや生きがいのため、より充実した人生を送りたい、社会や経済の変化を感じ取りたいという市民に対し、今後「生きがい作り」の生涯学習の場を、どのように捉え進めて行くのか伺う。

教育部長 生涯学習の現状は、エスパ・公民館において、65歳以上を対象とした千賀の浦大学、30歳以上の女性を対象とした女性セミナー、また華道、絵画などの様々な学習機会を提供している。

特にシニア世代を対象とした千賀の浦大学には、65歳から90歳までの幅広い年齢の方が参加し、コロナ前の令和元年度は153名の参加者があった。

生涯学習プランの中でも、各世代のライフステージに対応した学習の充実を大切なものと位置づけており、中高年世代をはじめ幅広い世代に対して、生涯学習の場を広げていきたいと考えている。

その他質問項目
 ・本庁舎敷地内法面工事後の市内公的駐車場の運用は など



日本共産党
塩竈市議員
小高 洋

子育て支援は

議員 ①第6次長期総合計画を踏まえた、子育て支援の位置付けと具体化は。②安心して出産するための施策は。また、助産制度について、制度の活用が進まず、窓口で不適切な案内をされたとの声も寄せられているが、案内の是正と制度の積極的な勧奨は。

③感覚過敏などを持つ児童生徒について、社会参加の機会確保を支援するため「センサリールーム」などを設置する取組みは。

市長 ①産み育てやすい環境を整える事業に、特に重点を置き、取り組む考えである。安心して妊娠出産子育てができるよう「にこサポ」「こころん」の連携を図り、相談・支援体制の充実により、よりきめ細やかな支援体制を整える。また、待機児童解消のため民間保育園の新設に向けた

取り組みは。②妊婦を希望する方や出産への不安を抱えやすい妊娠期、産後早期を重点に、様々な支援を行っている。助産制度については、周知勧奨に努めていく。



子育て世代包括支援センター「にこサポ」

市政に対する一般質問

取り組みや老朽化した保育園の環境向上を進めている。
福祉子ども未来部長 ②妊婦を希望する方や出産への不安を抱えやすい妊娠期、産後早期を重点に、様々な支援を行っている。助産制度については、周知勧奨に努めていく。
教育部長 ③今後の課題としていく。

市内事業者の現況は

議員 ①コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻を踏まえた、水産業をはじめとした本市事業者の現況は。②電力小売自由化に伴い、新電力事業者に

契約移行した市内事業者は、新電力事業者の経営悪化による値上げ、事業撤退により、電力供給の見通しがつかず、また、電力料金の高騰に苦しめられている。この現状を、本市もしっかり把握し支援を行うべきと考えられている。①水産加工業は、円安による原料調達のコスト高や、燃油高騰により製造コストが急騰している。円安が長期化することで原料確保が困難になり事業継続に危機感を募らす事業者が多い。
水産振興課長 ②水産加工業者において、26社が新電力事業者を利用して、電力に關しては、東北電力や政府が支援に乗り出しているが、本市としても事業者への影響を注視していく。また円安などで、自助努力では事業継続が困難な事業者支援のために、宮城県市長会へ要望議案の提出や、全国市長会水産都市協議会へ提言書提出などを行い、今後も、社会経済情勢の変化に合わせた対応を考えていく。



日本共産党
塩竈市議員
辻畑めぐみ

市営住宅の入居者支援は

議員 市営住宅の高齢化率は市全体に比べ高い。東日本大震災後に設立された市営住宅では、被災者に対する社協のふれあいサポートセンター事業が継続されており、入居者からは、「ラジオ体操やサロンの企画は、みんなと会え楽しい。生活の相談にも乗ってくれる。この住宅に入居できて本当に良かった」と聞く。最近では被災者以外も入居しており、高齢者に対し分け隔てなく、このような支援整備ができ、安心できる住まいとなればと考えるのがいがかが。
福祉子ども未来部長 ふれあいサポートセンターは、震災後から開設され活動しており、活動の内容も非常に充実している。これまでの活動から、数多くのノウハウを蓄積されている。

本市としては、現状、周辺

その他質問項目
 ・地震災害の支援制度は
 ・保育行政の方向性は など



再整備が求められる伊保石公園

公園の整備は

の住民の方々も、サロンに集うというような状況もあることから、ふれあいサポーターを基軸に、後から入居された方、前から居住の方という区別なく、市営住宅に入居の方々、近隣の住民の方々も含めた、コミュニティが形成されるように、取り組んでまいりたい。

議員 伊保石公園は、市民より「遊具が草で覆われ使えない。道に草が生い茂り歩きづらい」などの声を聞く。安全に利用できるよう急ぎ取り組

んで欲しい。植樹された中の島公園は、今後どんな公園になるのか期待の聲が寄せられている。また、近所の公園は、遊具が撤去されたり、テープで巻かれ使えない現状である。伊保石公園と中の島公園の、今後の計画について、また近所の公園の遊具整備について、撤去された理由も含め丁寧な説明や市民との議論が必要と考えるがいかがか。

土木課長 全ての公園施設や遊具などの健全度調査などを行い、遊具の更新計画を含む塩竈市都市公園施設長寿命化計画を今年度策定する。伊保石公園は、誰もがいつでも自由に集える公園の実現を目指し整備を行い、中の島公園は、地震被害の修繕後、以前のよう

に利用可能になる予定である。町の中にある広い公園なので、市民が集い親しみの持てる公園へと整備を考えている。また計画の市民への説明は、ホームページなどで広報し、理解を求めた上で、計画を進めたいと考えている。

- その他質問項目
- ・ 保育施設などに対する食材購入支援は
 - ・ 水道事業は
- など



創生会 伊藤博章

浦戸諸島における島暮らしは

議員 市長は関係人口の創出に取り組むという趣旨の発言をされている。浦戸地区における人口減少や超高齢化などマイナスな現状を正しく理解しながらも、それだけでは「浦戸での島暮らしをしてみよう、島に行ってみよう」とはならないと考える。そこで次の3点について伺う。

- ① 島民の方々は「浦戸での島暮らし」の良いところについてどのような想いを持っているかと市は捉えているか。
 - ② 市は「浦戸での島暮らし」の魅力をどう捉えているか。
 - ③ 島暮らしを応援するための本市の施策は。
- 市民生活部長 ①助け合いが自然に行われている人間関係のもと、手つかずの自然の中でゆったり暮らしていけることを良さと島民の方が感じているものと捉えている。

②住民の皆様が本業を行いながら地域の役割を担っており、住民参加のまちづくりが進んでいる点が魅力と感じている。浦戸振興課長 ③支所的業務の実施や市営汽船の割引などの各種助成を行っているほか、4月に光回線が整備され生活環境向上やビジネスチャンスに繋がるものと期待している。



浦戸諸島

養殖施設の強化は

議員 今年1月に南太平洋トンガ諸島で発生した大規模噴火に伴う津波により被災した、養殖施設の回収処分が行われ

たとの報告を受けている。これまでの経験から、アンカーなどでの養殖施設の強化は難しいと考えている。専門家による研究を踏まえ、養殖施設の強化の在り方を漁業者に寄り添って具現化して欲しいと考えるがいかがか。

副市長 今回の津波では塩釜地区だけ被害を受けた。気仙沼の大島水道も被害を受けやすい場所であったが、強化により今回は全く被害が無かった。県と連携しながら災害に強い施設づくりを進めてまいりたい。

産業建設部長 生産者の皆様から、浅瀬のため漁船の航行に支障をきたすことやアンカーの設置管理に必要な油圧式ウインチが船に搭載されていないことから、アンカーでの施設の強化は困難と伺っている。宮城県の指導を受けながら、強化化について生産者と意見交換を行っていききたい。水産振興課長 宮城県仙台地方振興事務所水産漁港部と相談しながら、専門家の派遣などを含めて検討していきたい。

- その他質問項目
- ・ 市立病院の持続可能な経営は
 - ・ 働き方改革への対応は

議案等賛否一覧表

○：議案等に対して賛成
 ×：議案等に対して反対 /：議長は採決に加わりません

会議名 議案番号・件名	会派名・議員氏名	公明党	日本共産党 塩釜市議団	創生会	オール塩竈の会					かいしん	風の会	無所属の会	審議結果							
		浅野敏江	小野幸男	菅原善幸	曾我ミヨ	伊勢由典	小高洋	辻畑めぐみ	伊藤博章	土見大介	香取嗣雄	阿部かほる		阿部眞喜	鎌田礼二	志子田吉晃	今野恭一	志賀勝利	山本進	西村勝男
議案第39号	一般職の職員の給与に関する条例及び塩竈市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第40号	特別職の職員の給与に関する条例及び塩竈市立病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第41号	令和4年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第42号	令和4年度塩竈市国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案2号	市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	欠	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出議案3号	ロシアによるウクライナ侵略に抗議し、ロシア軍の即時撤退等を求める決議	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	否決
議員提出議案4号	世界平和と持続可能な国際社会の実現を求める決議	×	×	×	○	○	○	○	○	×	/	欠	×	×	×	○	×	○	○	否決(*)
議案第43号	令和4年度塩竈市一般会計補正予算(住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付事業、子育て世帯生活支援特別給付金給付事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	塩竈市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第45号	塩竈市市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第46号	東日本大震災による被災者に対する国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	塩竈市地方卸売市場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第48号	令和4年度塩竈市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第49号	令和4年度塩竈市魚市場事業特別会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第50号	令和4年度塩竈市下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

*可否同数のため、地方自治法の規定により議長が決するところとなり、否決と決しました。

一般会議について

4月26日に塩釜商工会議所の皆様と産業建設常任委員会の皆様による一般会議が開催され、市内経済情勢などについて意見交換を行いました。
 ※詳細はホームページをご覧ください。



一般会議報告書のページ

表彰

第98回全国市議会議長会定期総会において、次の方々が表彰されました

◎表彰状

(議員在職三十五年以上)

香取 嗣雄

(議員在職十五年以上)

阿部 かほる

鎌田 礼二

(議員在職十年以上)

西村 勝男

定例会傍聴のお知らせ

定例会は、年4回(2月・6月・9月・12月)開催されています。

本会議は、一般に公開され、どなたでも傍聴できます。傍聴をされる方は、市役所(本庁)四階の傍聴席へお気軽においでください。なお、傍聴の際は、携帯電話をお持ちの方は、電源を切ってから入室をお願いいたします。
 詳しくは、議会事務局まで。
 (電話 35516793)

次回の定例会は

9月9日(金)

午後1時開会予定です

編集後記

新型コロナウイルスに加え、ロシアのウクライナ侵攻や、急激な円安による物価高が続いており、観測史上最速の梅雨明けのもと、各地で夏祭りや花火大会の実施、海水浴場の開設など、イベント開催が戻りつつあります。市民に明るい笑顔が増えるよう、努力し続けます。